

あいち森と緑づくり事業 アンケート結果

<事業関係者アンケート>

目次

調査のあらまし

1 調査の概要	6
---------	---

調査結果の分析

1 人工林整備事業 市町村アンケート

(1) 事業実施による森林の変化	8
(2) 事業に対する満足度	8
(3) 今後の事業の在り方	9
(4) 事業内容の変更点	9

2 里山林整備事業 事業実施市町村アンケート

(1) 事業実施による森林の変化	10
(2) 事業に対する満足度	11
(3) 事業実施による効果	12
(4) 事業実施に向けての不採択の有無	13
(5) 事業推進にあたっての障害	14
(6) 今後の事業の在り方	15
(7) その他、この事業に対する自由意見	15

3 里山林整備事業 事業未実施市町村アンケート

(1) 事業実施できない理由	16
(2) 事業実施に向けての不採択の有無	16
(3) 今後の事業の在り方	17
(4) 事業継続による実施の有無	17
(5) その他、この事業に対する意見	17

4 都市緑化推進事業 市町村アンケート

(1) 事業実施による環境の変化	18
(2) 継続したい具体的な事業内容	18
(3) 事業内容の変更点	18
(4) 新規事業の提案	18

5 木の香る学校づくり推進事業 市町村アンケート

(1) 事業の認知状況	19
(2) 国産木材導入の状況	19
(3) 事業実施の事務手続き	20
(4) 事業に対する満足度	21
(5) 事業を行わなかった理由	22
(6) 木製机・椅子を導入しない理由	23
(7) 今後の事業の在り方	24
(8) 事業実施採択の有無	24
(9) その他、この事業に対する自由意見	24

6 木の香る学校づくり推進事業 導入校アンケート

(1) 事業実施後の状況	25
(2) 事業実施の効果	25
(3) 事業実施による児童の反応	26
(4) 事業実施による先生の反応	26
(5) 事業実施による保護者の反応	27
(6) その他、この事業に対する自由意見	27

7 人工林整備事業 森林所有者アンケート

(1) 事業実施による効果	28
(2) 事業実施の反応	28
(3) 事業実施の満足度	29
(4) 今後の事業の在り方	29
(5) その他、この事業に対する自由意見	29

8 里山林整備事業 森林所有者アンケート

(1) 里山林整備の必要性	30
(2) 事業実施の反応	30
(3) 事業実施の満足度	31
(4) 事業実施の結果	31
(5) 今後の事業の在り方	32
(6) その他、この事業に対する自由意見	32

9 里山林整備事業 地域活動団体アンケート

(1) 里山林整備の必要性	33
(2) 事業実施による森林の変化	33
(3) 事業実施の満足度	34
(4) 今後の事業の在り方	34

(5) その他、この事業に対する自由意見	34
10 人工林整備事業 事業体アンケート	
(1) 事業受注の有無	35
(2) 事業開始による新規雇用の有無	35
(3) 新規就労者の状況	36
(4) 新規雇用しなかった状況	37
(5) 事業に従事していない理由	38
11 森林整備技術者養成研修 事業体アンケート	
(1) 受講生数の状況	39
(2) 習得技術の効果	40
(3) 研修内容の満足度	41
(4) 講義内容の良かった点	41
(5) 講義内容の悪かった点	42
(6) 受講生の従事の有無	42
(7) 受講生の就労者数の状況	43
(8) 従事しなかった理由	44
12 森林整備技術者養成研修 受講者アンケート	
(1) 受講年度の状況	45
(2) 習得技術の効果	45
(3) 講義内容の満足度	46
(4) 講義内容の良かった点	46
(5) 講義内容の悪かった点	47
(6) 役立った受講項目	47
13 木の香る学校づくり推進事業 机・椅子製造販売業者アンケート	
(1) 国産木材の机・椅子納入の有無	52
(2) 事業の有効性	52
(3) 事業実施による効果	53
(4) 今後の事業の在り方	53
(5) その他、この事業に対する自由意見	53
調査票	54

調査のあらまし

1 調査の概要

(1) 調査目的

あいち森と緑づくり税・事業の事業評価のために、事業関係者の事業に対する有効性・満足度・今後の期待度等の把握をし、調査分析を行い、今後の税・事業の在り方について検討するための基礎資料とする。

(2) アンケート調査の項目と回収率

①人工林整備事業 市町村アンケート	送付数 10/回収率 100%
②里山林整備事業 実施市町村アンケート	送付数 16/回収率 100%
③里山林整備事業 事業未実施市町村アンケート	送付数 14/回収率 78.6%
④都市緑化整備事業 市町村アンケート	送付数 51/回収率 96.1%
⑤木の香る学校づくり推進事業 市町村アンケート	送付数 54/回収率 85.2%
⑥木の香る学校づくり推進事業 導入校アンケート	送付数100/回収率67.0%
⑦人工林整備事業 森林所有者アンケート	送付数300/回収率 80.7%
⑧里山林整備事業 森林所有者アンケート	送付数 50/回収率 70.0%
⑨里山林整備事業 地域活動団体アンケート	送付数 15/回収率 93.3%
⑩人工林整備事業 事業体アンケート	送付数 53/回収率 86.8%
⑪森林整備技術者養成研修 事業体アンケート	送付数 34/回収率 88.4%
⑫森林整備技術者養成研修 受講者アンケート	送付数117/回収率 70.9%
⑬木の香る学校づくり推進事業 机・椅子製造販売業者アンケート	送付数 6/回収率 66.7%

(3) 調査の設計

- ①調査地域 愛知県
- ②調査対象 県内市町村、学校関係者、森林所有者、地域活動団体、森林整備事業体、机・椅子製造販売業者
- ③標本数 820人
- ④調査方法 郵送法
- ⑤調査期間 平成24年8月18日～9月7日

(4) 調査委託先

株式会社ライフライン

(5) 回収結果

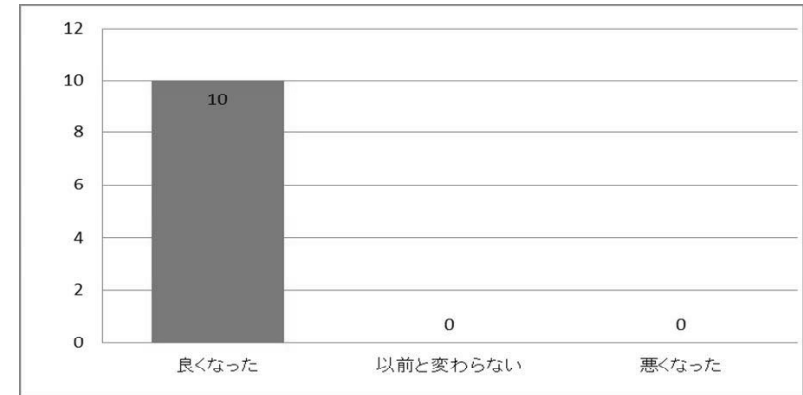
- ①標本数 820人
- ②回収数 651人(79.4%)

調査結果の分析

1 人工林整備事業 市町村アンケート

(1) 事業実施による森林の変化

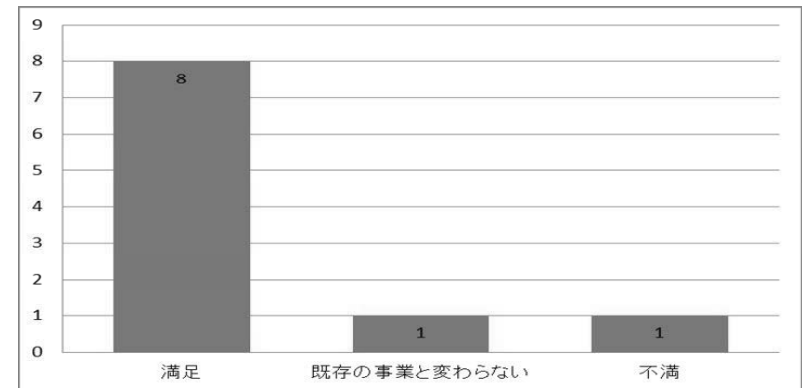
問1 あいち森と緑づくり人工林整備事業を実施した結果、あなたの市町村の森林が良くなったと感じますか。



すべての実施市町村が人工林整備事業を実施して良くなったと答えている。

(2) 事業に対する満足度

問2 あいち森と緑づくり人工林整備事業の内容は、あなたの市町村の森林にとって満足できる事業ですか。

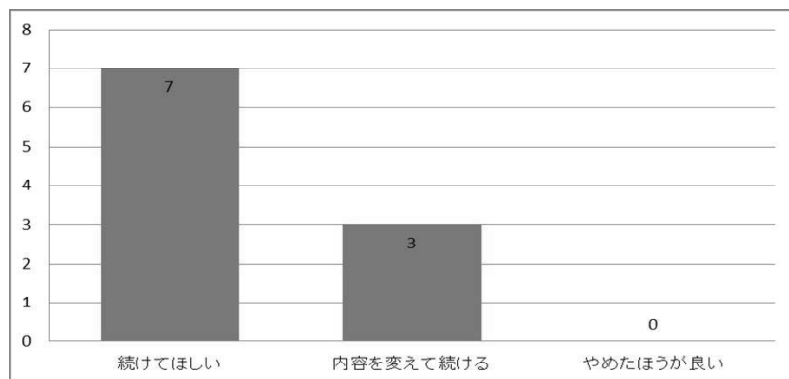


満足できる事業であったと評価が高い

「不満」の理由として、「距離要件が足かせとなり、十分な放置林対策となっていない」の意見がある。

(3) 今後の事業の在り方

問3 あいち森と緑づくり人工林整備事業を今後も続けていったほうが良いと思いますか。



事業の継続、あるいは内容を変えて事業を継続した方が良いという意見である。

(4) 問2で「3 不満」、または問3で「2 内容を変えて続ける」と答えた方にお聞きします。具体的にどのような内容を変えたらよくなると思いますか。

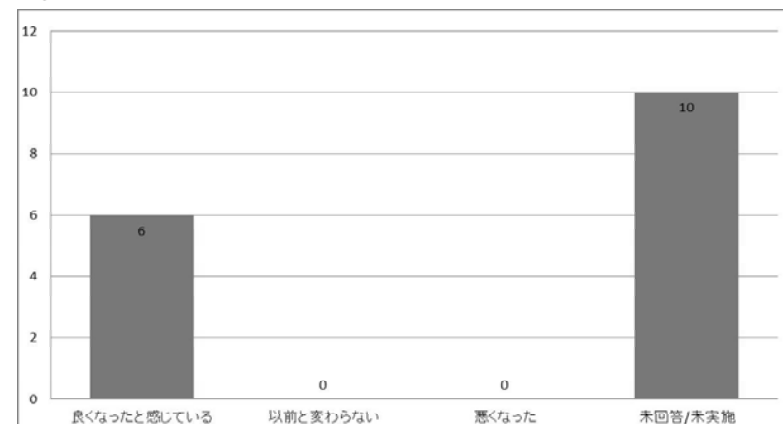
「距離要件の緩和・撤廃してほしい」、「搬出間伐の強化・徹底してほしい」、「広葉樹植栽事業の新設」、「雑木林での間伐の実施」などがある。

2 里山林整備事業 事業実施市町村アンケート

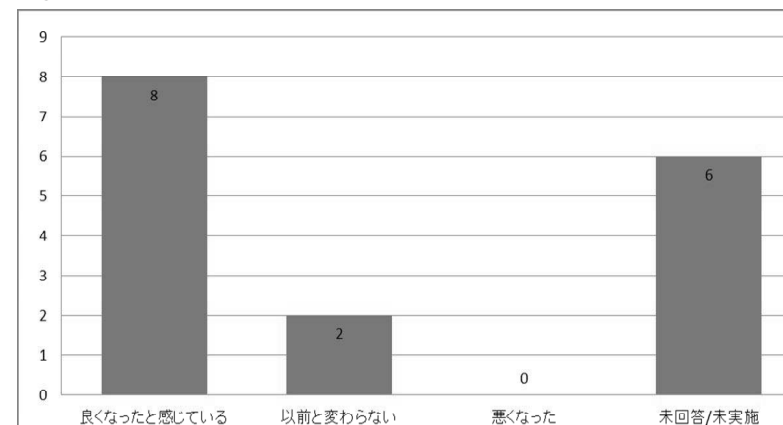
(1) 事業実施による環境の変化

問1 次の里山林整備事業を実施した結果、貴市町村の里山林が良くなったと感じますか。

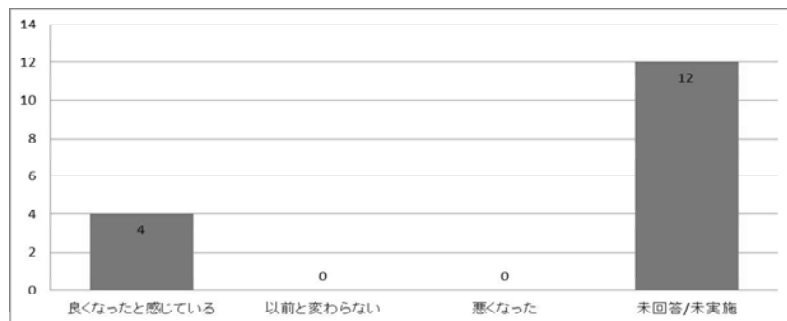
① 里山林健全化整備事業（市町村交付金事業）について



② 提案型里山林整備事業（市町村交付金事業）について



③里山林再生整備事業（県営事業）について

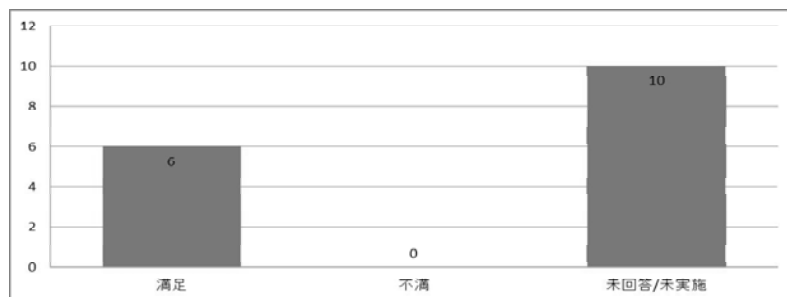


いずれの事業においてもほとんどが良くなったと回答をしている。

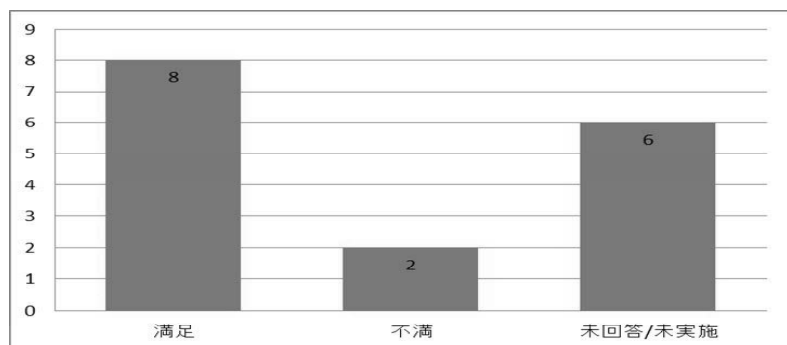
(2) 事業に対する満足度

問2 実施した里山林整備事業は、貴市町村の里山林にとって満足できる内容でしたか。

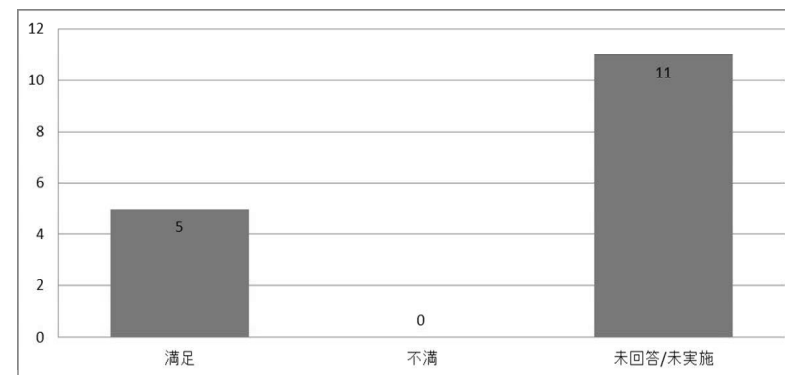
①里山林健全化整備事業（市町村交付金事業）について



②提案型里山林整備事業（市町村交付金事業）について



③里山林再生整備事業（県営事業）について



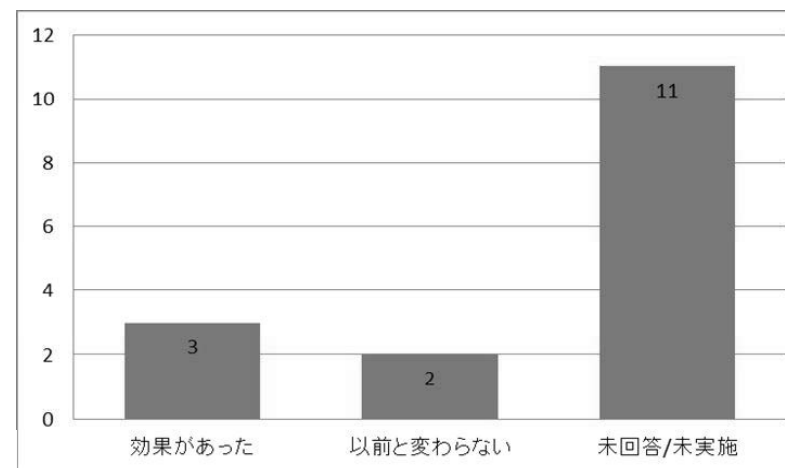
いずれの事業においてもほとんどが満足と回答をしている

不満の理由として、「竹林伐採後に植栽し有効利用する方法がないか」の意見がある。

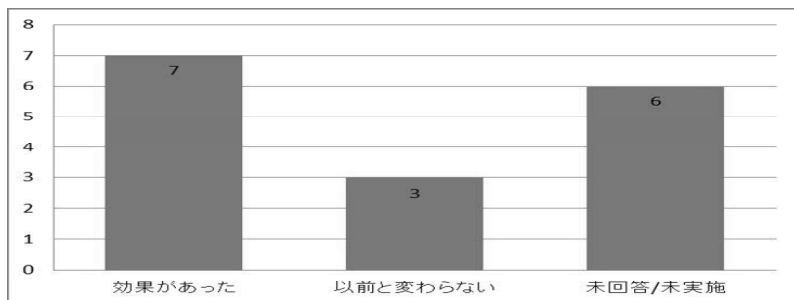
(3) 事業実施による効果

問3 里山林整備事業の実施後、地域の方々の里山林の利用が増えたり、関心が高まるなどの効果があったと思いますか。

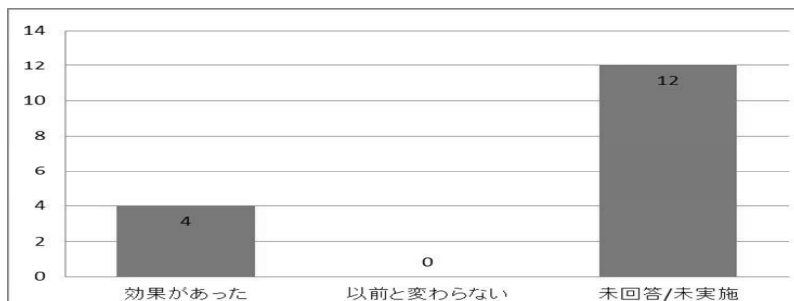
①里山林整備事業（市町村交付金事業）の実施後について



②提案型里山林整備事業（市町村交付金事業）について



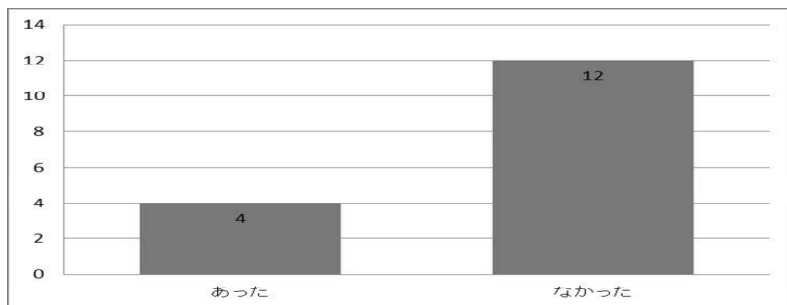
③里山林再生整備事業（県営事業）について



いずれの事業においても効果があった

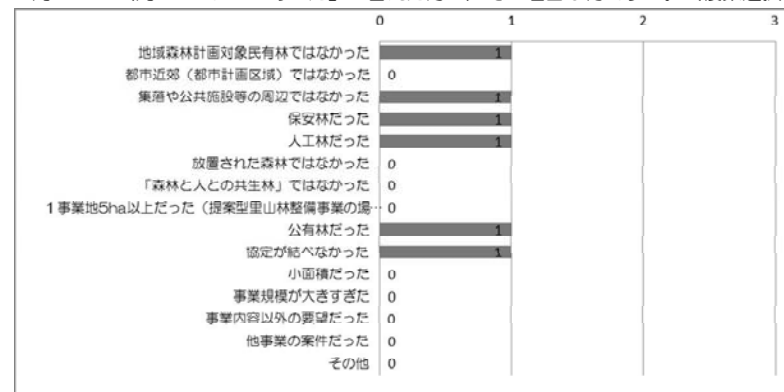
(4) 事業実施に向けての採択の有無

問4-1 地域の方々から、里山林整備事業の実施に向けての相談に対して、貴市町村の段階で不採択としたことがありますか。



不採択としたこともあったのが伺える。

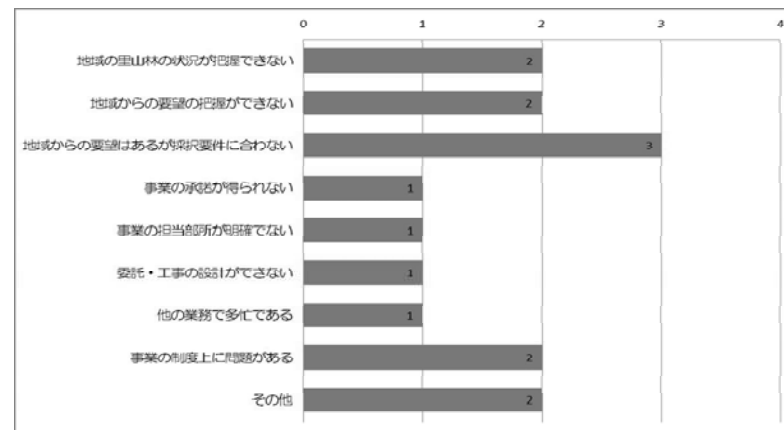
問4-2 (問4-1で「1 あった」と答えた方に) その理由は何ですか。(複数選択可)



偏った理由はないことが伺える

(5) 事業推進にあたっての障害

問5 里山林整備事業を進めるにあたって、支障になっていることがありますか。

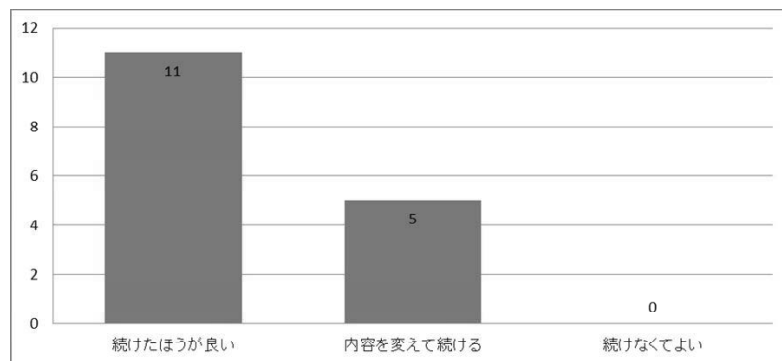


多様な支障理由があるのが伺える。

「その他」の意見として、「協定期間20年が長すぎて承諾されない」、「要望者自身で山の所有範囲がわからない」、「私有地を含まない場合でも採択できるようにしてほしい」などがあつた。

(6) 今後の事業の在り方

問6 あいち森と緑づくり事業による里山林整備事業を、今後も続けていったほうが良いと思いますか。



「続けたほうが良い」の意見が大半を占めた。

「内容を変えて続ける」の意見として、「補助の上限を上げる」「過年度実施箇所について、再度事業が出来るようにしてほしい」がある。

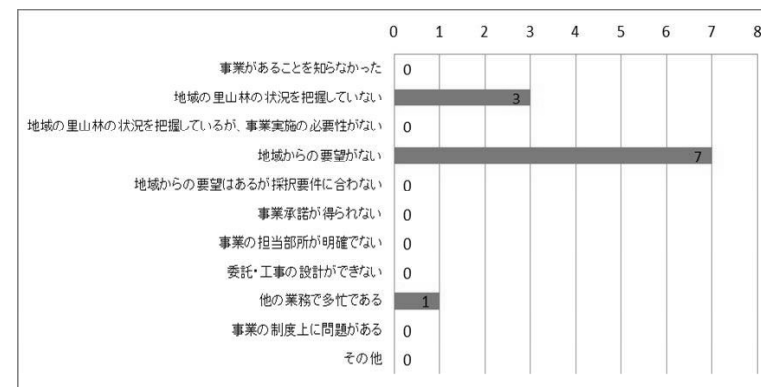
(7) その他、この事業に対する自由意見

「竹林伐採後の植栽の補助」、「竹林整備の要件の緩和」、「現行のあいち森と緑づくり税の規定の継続」、「20年協定の緩和」、「あいち森と緑づくり事業の新団体の支援」などがある。

3 里山林整備事業 事業未実施市町村アンケート

(1) 事業実施できない理由

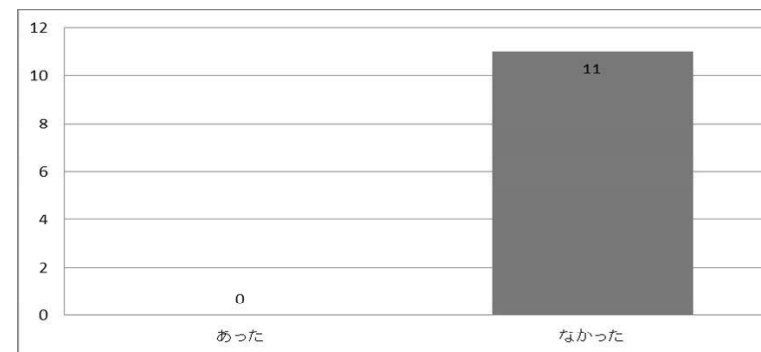
問1 貴市町村で、里山林整備事業を実施していない理由を教えてください。



「地域からの要望が無い」などの意見が多数を占める。

(2) 事業実施に向けての採択の有無

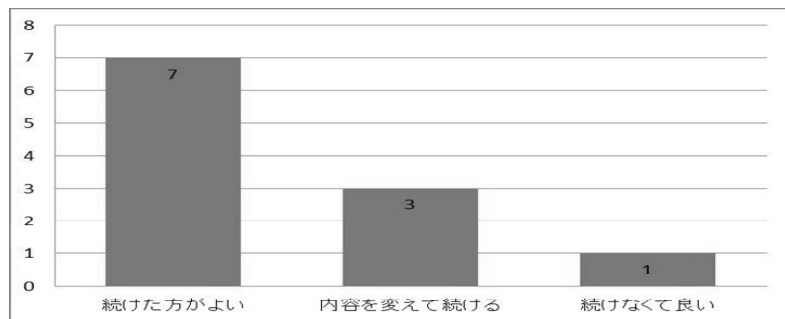
問2-1 地域の方々から、里山林整備事業の実施に向けての相談に対して、貴市町村の段階で不採択としたことがありますか。



問2-2 (問2-1で「1 あった」と答えた方に) その理由は何ですか。相談の段階で不採択にしたことはなかったのが同える。

(3) 今後の事業の在り方

問3 あいち森と緑づくり事業による里山林整備事業を、今後も続けていったほうが良いと思いますか

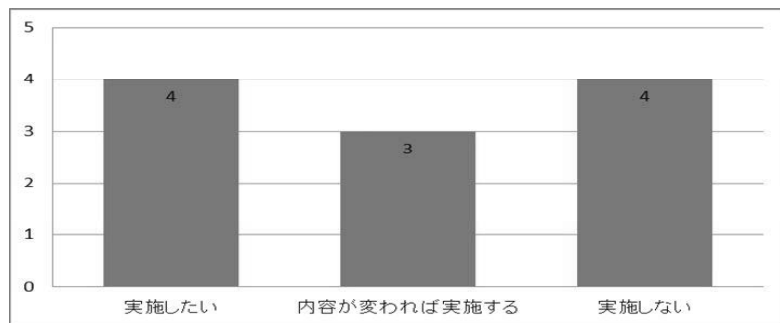


「続けた方がよい」の意見が大半を占める。

「内容を変えて続ける」の意見として、「事業の適用要件を緩和する」、「森林所有者との協定簡素化」がある。また、「続けなくてよい」の理由として、「採択案件に当てはまる箇所が本町にはない」がある。

(4) 事業継続による実施の有無

問4 あいち森と緑づくり事業による里山林整備事業を、今後も続けていった場合、貴市町村では事業を実施したいと思いますか。



意見に偏りはないが、「内容が変われば実施する」の意見として、「保安林での間伐作業を対象とする」、「森林所有者との協定簡素化」、「所有者との20年の協定を短くする」がある。また、「実施しない」の理由として、「地元からの要望がない」、「現在実施する予定がない」がある。

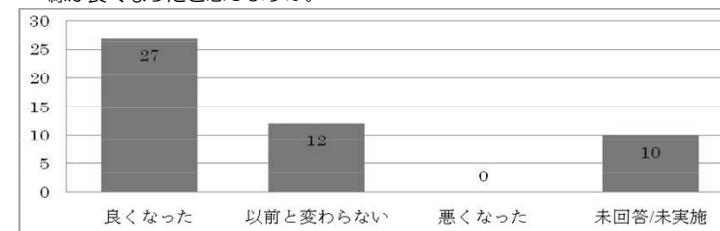
(5) その他、この事業に対する意見

「事業効果が県民に平等となるような規定・条件の検討をしてほしい」「保安林での間伐作業を対象とする」、との意見がある。

4 都市緑化推進事業 市町村アンケート

(1) 事業実施による環境の変化

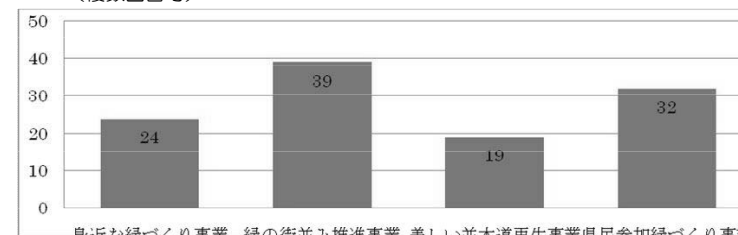
問1 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業を実施した結果、あなたの市町村の都市の緑が良くなったと感じますか。



実施市町村では都市の緑が「良くなった」という回答が半数を占めた。

(2) 継続したい具体的な事業内容

問2 都市緑化推進事業の内、今後も続けていった方がよい事業はどの事業ですか。(複数回答可)



何れの事業に於いても継続していったほうが良いとの意見がある。

(3) 事業内容の変更点

問3 都市緑化推進事業を今後も続けていった場合、具体的にどのような内容を変えたら良くなると思いますか。

「交付対象基準(面積要件等)の緩和」、「補助対象及び、補助上限額の拡充」、「緑化事業に付随して行なう施設整備や維持管理を対象としてほしい」、「軌道緑化を対象としてほしい」、「県主体の事業・制度のPRの強化」などの意見がある。

(4) 新規事業の提案

問4 これまでに無かった事業で、新たに加えてほしい事業がありましたらご提案ください。

「公有地に対する緑化の補助事業」、「緑化フェアの開催」、「既存集落内の竹林整備事業に対する補助」などの提案がある。